

新約神学 シラバス

目 的

新約聖書に主張されている神学を学びます。

方 法

組織神学的な前提を絶対視せずに、できるだけ新約テキストが提示している神学を検討したいと考えています。各書の中で重要と思われる神学的課題を拾い上げて検討していきます。

予 定

オリエンテーション/新約聖書神学について/福音書諸課題/史的イエス

マルコ福音書

マタイ福音書

ルカ文書（ルカ福音書、使徒行伝）

ヨハネ福音書

パウロ神学背景

パウロ神学救済論

パウロ神学教会論

ヨハネ黙示録

評 価

I 読書レポート

以下の課題図書から1冊を選んで、A4 2枚以内に内容をまとめて、それに対する意見を記してください。

ジェームズ・D・G・ダン「イエスの弟子とは誰か」

フィーミ・パーキンス「教師としてのイエス」

ジョン・リッチズ「イエスが生きた世界」

ハワード・C・キー「イエスについて何を知りうるか」

ヴィクター・P・ファニッシュ「パウロから見たイエス」

C・ノーマン・クラウス「しもべとなった王 弟子たちのキリスト論」

リチャード・ボウカム「イエス入門」

II. レポート

提出されたレポートによって評価を行うこととし、テストは行ないません。レポートは3回の提出を求めます。

以下の課題の各グループ A, B, C から1題を選び、指定された期日に提出してください。手渡しでも、郵送でも、E-mail（添付）でも結構です。

A.

以下の課題について1題を選び、ご自分の意見をまとめて下さい。

1. 「史的イエス」の考えを定義して、新約神学における意義を述べてください。
2. 「福音書」という文学形態の意義を記してください。
3. マルコ福音書における「メタノイア」の意義について考察してください。

B.

以下の課題について1題を選び、ご自分の意見をまとめて下さい。

1. ヨハネ福音書冒頭の「ロゴス」がどのような意味で使われているか記してください。
2. マタイ福音書の終末論について評価して下さい。
3. 使徒行伝における「聖霊」の位置づけを述べて下さい。

C.

以下の課題について1題を選び、ご自分の意見をまとめて下さい。

1. ローマ人への手紙における「義」の定義について記してください。
2. エペソ人への手紙の教会論の基礎になる考え方について記してください。
3. 使徒行伝におけるパウロの2つの説教（13:16-41 と 17:22-31）を比較して、違いの意義を考えて下さい。

★各レポートA 4, 5枚以内でお願いします。

★各課題の扱う範囲は広いですから、一般的な課題として検討して下さっても結構ですし、その課題に関わる具体的な問題（聖書箇所、教会現場での出来事、あるいはご自分の問題意識など）を取り上げて下さっても結構です。

★評価について

減点法で行います。評価基準は、①論理的に論述されているかどうか ②内容に見合った構成であるかどうか ③自らの意見として提示できているかどうか この3点を中心とします。

学生の方々の意見をまとめることが課題レポートの趣旨になっています。従って、内容そのものへの意見を応答として講師が述べることはあると思いますが、内容について講師と意見が違っているからと言って減点にはなりません。逆に講師と同じ意見であっても、以上の評価に照らして減点することがあります。論述された内容をご自分のものとして理解し、それをレポートできているかどうか、この2点が重要だと考えています。